

令和8年度「女性のためのリスキリング講座開催」業務委託
公募型プロポーザル 審査基準

審査の項目	審査の視点	配点
1 業務理解度	・ 本業務の目的、内容を十分に理解し、提案は仕様書の内容に即しているか。	10
	・ 本業務において、国等から受注した同種又は類似の業務実績が有効なものか。	5
2 業務具体性	・ リスキリングやデジタルスキル向上に向けた具体的で実践的な講座内容となっているか。	15
	・ 開催目的の達成指標を設定は、業務の目的を達成する者になっているか。	5
	・ 実施時期、回数、スケジュール、想定ターゲット等が明確に計画されており、参加者のニーズに対応した工夫がなされているか。	10
	・ 個別キャリア相談会は、実施方法、時期、回数、スケジュール等が明確に計画され、講座参加者の課題解決に向けた実践的で魅力的な相談会となっているか。	10
	・ 事業の広報や手法、内容は、効果的な情報発信ツールを積極的に用いて、集客が見込まれるか。	15
3 業務遂行力	・ 業務実施体制（人員配置、役割分担等）が具体的であり、実現可能性が高い内容か。	10
4 経費妥当性	・ 提案内容等に応じた見積金額及び積算内訳が妥当か。 ※金額の多寡は数値化しない。	5
5 姿勢・意欲	・ プレゼンテーションの内容が分かりやすく、説得力があるか。	5
	・ 質疑に対する応答が適切かつ真摯であるか。	5
6 企業立地特性	・ 提案者は、市内に本店又は支店等を有しているか。 ※本店がある場合5点／支店等がある場合3点／その他1点	5
合 計		100